

高辻 秀興ゼミナール【経済-5クラス】

【題目】都市システム論

【到達目標】都市開発・不動産ビジネスの基礎知識を習得する。

【講義内容】人々が安心して快適に「住み・働き・楽しみ・修養する」ための環境づくりは、都市開発と不動産ビジネスの専門的な担い手の働きがあってこそ成り立つ。このゼミナールでは、そうした分野で活躍できる人材の育成を目指す。次のような内容について学ぶ。

- (1) 不動産業の概要 (2) 不動産開発のプロセス (3) 土地建物の権利
(4) 都市計画と土地利用規制 (5) 都市の集積と産業立地 (6) 住宅立地と住宅地開発

【授業計画】

- 第1回 不動産業の概要
第2回 不動産ビジネスとスキル
第3回 不動産開発のプロセス(1)
第4回 不動産開発のプロセス(2)
第5回 不動産開発の事業形態とフィジビリティスタディ
第6回 不動産開発の社会性と都市開発
第7回 土地建物の権利(1)
第8回 土地建物の権利(2)
第9回 都市計画と土地利用規制(1)
第10回 都市計画と土地利用規制(2)
第11回 中心市街地の整備課題と商業・業務立地
第12回 工場・流通施設の立地
第13回 住宅立地と住宅地開発
第14回 都市開発の課題(1)
第15回 都市開発の課題(2)

【教科書】Web教材: <http://www.ie.reitaku-u.ac.jp/~tak>

サーバ教材: kadai(Y): ¥takatsuji ¥都市システム論ゼミ

- 【参考文献】1. 高辻秀興・前川俊一(1997), 不動産学の基礎, 放送大学教育振興会
2. 小泉・川口・前川ほか(1997), 不動産開発の基礎, 清文社
3. 不動産コンサルティング研修テキスト
4. 宅地建物取引基本書
5. フィナンシャルプランナーテキスト(不動産編)

【評価方法】毎回の発表・課題提出による総合評価

【履修の条件】なし

【聴講生・科目等履修生受入】否

【他学科生・他専攻生受入】否

【他学部生受入】否

【当該科目に関連する開設科目】公共政策, 都市政策, 都市経済学, 公共経済学, 公共政策演習, 社会工学 A・B, 不動産実務演習 I・II

【使用言語】日本語

【身に付くように意識している汎用的能力】

知的な好奇心	◎
本質を理解する力	◎
論理的に考える力	◎
多様性を理解する力	◎
チームワークよく成し遂げる力	◎
様々な人と対話する力	◎
意志や情報を発信する力	◎
自ら行動する力	◎